

平成 30 年第 1 回定例会「代表質疑通告表」

【 代 表 質 疑 】

1. 南 澤 幸 美 (絆) 【 発 言 時 間 : 60 分 発 言 方 法 : 併 用 】



1. 平成 30 年度当初予算について

- (1) 市長の思いについて
- (2) 新年度当初予算の特色について

2. 予算の構造改革について

- (1) 財政健全化から
 - ① 市長の所信に「ようやく一定の目途がたち」とあるが健全化の見通しについて
 - ② 11 の重点プロジェクトを中心とした投資的事業の見通しについて
 - ③ 市債及び基金について

3. 地域医療について

- (1) 桑名市総合医療センター新病院の開院から
 - ① 市は新病院の開院に何を期待するのか
 - ② 地域医療体制の強化について
 - ③ 今後の整備計画への市の関与について
 - ④ 桑名南医療センターについて

4. 駅周辺整備について

- (1) 桑名駅自由通路・橋上駅舎化事業から
 - ① 事業の進捗状況について
 - ② 市の負担と財政シミュレーションについて
 - ③ 事業完成後の効果について
- (2) 桑名駅東口周辺整備から
 - ① 桑名駅自由通路・橋上駅舎化完成後に描くランドデザインについて
 - ② 事業手法について
 - ③ 駅西土地地区画整理事業との連携について
 - ④ 4 月から駅周辺整備担当課を産業振興担当部に移管するねらいは

5. 地域創造プロジェクトについて

(1) ファーストステップから

- ① 総合支所の地区市民センター化及び地区市民センター・公民館の機能転換について
- ② まちづくり拠点施設の役割について
- ③ (仮称) まちづくり協議会の創設について
- ④ 庁内の推進体制について

2. 飯田尚人(新志会)【発言時間：60分 発言方法：一問一答】



1. 「納税者の視点で次の世代に責任ある財政に」について

(1) 市債の今後と償還について

- ① 今後の推移予測と償還について
- ② 合併特例債や臨時財政対策債等の交付税措置の状況について

(2) 事業のコンサルタント等への委託について

- ① 職員が行う業務、コンサルタントへ委託する業務の考え方について
- ② 事業費に占めるその費用と割合について

2. 「子どもを3人育てられるまち」について

(1) 教育環境整備について

- ① 小学校の普通教室へのエアコン設置について
- ② 中学校の特別教室へのエアコン設置について

3. 「地理的優位性を活かした元気なまち」について

(1) 都市総合交通戦略における「桑名市コミュニティバス」の利便性の促進について

- ① 北部ルートについて
- ② 乗り換えサービスについて

(2) コミュニティバス以外の運送サービスについて

3. 伊藤 真人 (フォーラム新桑名) 【発言時間：60分 発言方法：一問一答】



1. 命を守ることが最優先

(1) 防災システムと防災施設などの整備について

- ① 同報系防災行政無線整備について
- ② 防災拠点施設整備と備蓄物・資器材の整備について

2. 子どもを3人育てられるまち

(1) 子育て家庭への支援サービスの充実について

- ① 子育て家庭への育児の負担軽減について
- ② 就学前教育と小中一貫教育の連携について

3. 地理的優位性を活かした元気なまち

(1) 都市交流拠点の整備について

- ① 桑名駅周辺複合施設等整備事業について
- ② コンパクトシティについて

4. 納税者の視点で次の世代に責任ある財政に

(1) 全員参加型市政に向けた組織力と職員力の向上について

- ① 市民との課題の共有について

(2) 資産の有効活用について

- ① 公共施設等総合管理計画について
- ② 多世代共生型施設整備について

(3) 効率的・安定的な財政運営について

- ① 歳出の削減・歳入の確保について
- ② 総合医療センターの経営状況が与える影響について

4. 市 野 善 隆 (桑風クラブ) 【発言時間：60分 発言方法：一問一答】



1. 組織改編について

(1) 職員体制を問う

(2) 市民への周知等を問う

2. まちづくり協議会について

(1) 地域主体の運営組織および職員体制等を問う

3. 駅周辺整備について

(1) 桑名市都市総合交通戦略との関係を問う

4. 多世代共生型施設について

(1) 候補地について

① 伝馬公園の歴史について問う

② 移転について問う

(2) 施設整備について

① 4施設の定員を問う

② 運営・職員体制を問う

5. 多度地区小中一貫校多機能複合化事業について

(1) 住民の反応について問う

(2) 今後の事業推進を問う

6. 指定管理者制度について

(1) 直営に戻す真意を問う

7. 全員参加型市政と市民・団体との合意形成について
 - (1) 公共施設マネジメントおよび公民連携手法について
 - ① 事業終了時の市民・団体との合意形成を問う

8. 上下水道事業について
 - (1) 事業推進における市内企業の育成を問う

5. 畑 紀 子（公明党桑名市議員団）【発言時間：60分 発言方法：併用】



1. 市長提案説明から
 - (1) 「桑名100年の計」ともいえる、新年度予算編成の特徴について

 - (2) 地域医療について

 - (3) 働き方改革について

 - (4) 地域コミュニティ局について

 - (5) 子ども未来局について

 - (6) 「子ども英語コンテスト」について

 - (7) 公共交通について

2. 平成30年度一般会計から
 - (1) 福祉総合相談事業について

 - (2) コミュニティバス運行事業について

6. 星野公平（日本共産党桑名市議団）【発言時間：60分 発言方法：一問一答】



1. 市長の所信表明と平成30年度予算について

(1) 誰もが利用できる社会保障について

- ① 4月からの介護保険はどうなるのか（地域包括ケアシステム、地域ケア会議、総合事業等々）
- ② 多世代共生型施設について（福祉ヴィレッジと地域の問題、公園の意味）
- ③ 地域医療体制の強化について

(2) どの子ども成長できる教育について

- ① 小中一貫教育の推進（手法及び住民との合意）
- ② 学校運営協議会とコミュニティスクールは
- ③ 英語教育等について

(3) 市民みんなの意見が伝わる市政について

- ① 地区市民センター、公民館の廃止について
- ② 「まちづくり協議会」の設立について（まちづくり拠点施設の人事等）

(4) 誰もが生活しやすい「まちづくり」について

- ① 桑名駅及び周辺整備における公民連携手法とは
- ② 「桑名市都市計画マスタープラン」の改定について

※ 参 考

発言方法には次の2通りの方法があり、各議員がいずれかを選択しています。

- ① 一問一答方式 議員から発言通告順に一項目ずつ質問し、それに対して市長部局側から答弁する方式です。
- ② 併用方式 議員からまず、発言通告に記載の質問を一括して質問し、それに対して市長部局側から一括して答弁した後、再質問以降は一問一答で行う方式です。